



Sun StorEdge™ 6920 システム ホストインストール ソフトウェアガイド

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

Part No. 817-5920-10
2004 年 4 月, Revision A

コメントの宛先: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2004 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付随する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, AnswerBook2, docs.sun.com, Sun StorEdge, および Java は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

Netscape Navigator は、米国ならびに他の国における Netscape Communications Corporation の商標または登録商標です。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植の可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Sun StorEdge 6920 System Host Installation Software Guide
Part No: 817-5831-10
Revision B



Adobe PostScript

目次

はじめに vii

1. インストールの準備 1

Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアの概要 1

システム要件 5

ハードウェアおよびソフトウェア要件 5

SAN 構成と DAS 構成の比較 5

推奨するインストール方法 6

管理ステーション 6

データホストステーション 6

2. ソフトウェアのインストール 7

インストール作業の概略 8

以前のバージョンのホストソフトウェア 9

Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア 9

Java 環境 9

Sun Download Center からのダウンロード 10

▼ パッケージをダウンロードしてインストールする 10

ソフトウェアのインストール 11

スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール 11

適切な構成のインストール 12

- ▼ Sun StorEdge 6920 用ホストインストールソフトウェアをインストールする 13

インストール後の作業 15

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア 15

Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア 15

- ▼ インストール後にログファイルを調査する 15

ソフトウェアの削除 16

- ▼ Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアを削除する 16

3. ソフトウェアへのログイン 17

Remote Configuration CLI (SSCS) 用のユーザーアカウント 17

Remote Configuration CLI (SSCS) からのログイン 18

- ▼ CLI を使ってログインする 18
- ▼ CLI を使ってログアウトする 19

Storage Automated Diagnostic Environment へのログイン 19

- ▼ ログインする 20
- ▼ ログアウトする 20

索引 21

表目次

表 1-1	Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアのコンポーネント	2
表 1-2	ダウンロード可能なソフトウェア	4
表 1-3	必要なハードウェアとソフトウェア	5
表 2-1	インストール作業の概略	8
表 2-2	インストールスクリプトのメニューオプション	13
表 3-1	ユーザーアカウント	18
表 3-2	sscs login の省略可能なコマンド行引数	19

はじめに

このマニュアルでは、Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアとサポートソフトウェアの、インストールに関する注意事項、インストール要件、およびインストール手順について説明しています。このマニュアルが対象とする読者は、サンの技術者、SAN 管理者、ストレージシステム管理者などです。

マニュアルの構成

第 1 章では、ソフトウェアのインストール要件とインストールの準備作業について説明しています。

第 2 章では、ソフトウェアのインストール方法と削除方法を説明しています。

第 3 章では、コマンド行インタフェース (CLI) を使用してソフトウェアにログインする方法を説明しています。

UNIX コマンド

このマニュアルには、UNIX[®] の基本的なコマンド、およびシステムの停止、システムの起動、デバイスの構成などの基本的な手順の説明は記載されていません。

基本的なコマンドや手順についての説明は、次のマニュアルを参照してください。

- 『Sun 周辺機器 使用の手引き』
- Solaris[™] オペレーティング環境についてのオンライン AnswerBook2[™]
- 本システムに付属している他のソフトウェアマニュアル

書体と記号について

書体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例。	.login ファイルを編集します。 ls -a を実行します。 % You have mail.
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して表します。	マシン名% su Password:
AaBbCc123 またはゴシック	コマンド行の可変部分。実際の名前や値と置き換えてください。	rm <i>filename</i> と入力します。 rm ファイル名 と入力します。
『』	参照する書名を示します。	『Solaris ユーザーマニュアル』
「」	シェルプロンプトについて照する章、節、または、強調する語を示します。	第 6 章「データの管理」を参照。 この操作ができるのは「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅をこえる場合に、継続を示します。	% grep `^#define \ XV_VERSION_STRING`

シェルプロンプトについて

シェル	プロンプト
UNIX の C シェル	マシン名%
UNIX の Bourne シェルと Korn シェル	\$
スーパーユーザー (シェルの種類を問わない)	#

関連マニュアル

用途	タイトル	Part No.
マニュアルページ	sscs(1M)	該当なし
リリースおよび製品情報	Sun StorEdge SAN Foundation Software 4.4 Release Notes	817-3673-nn
	Storage Automated Diagnostic Environment 2.3 Getting Started Guide	817-3284-10
	Sun StorEdge 6920 システム 1.0 ご使用にあたって	817-5392-nn
インストール	Sun StorEdge SAN Foundation 4.4 Installation Guide	817-3671-nn
	Sun StorEdge SAN Foundation Software 4.4 Configuration Guide	817-3672-nn
	Best Practices for Deploying the Storage Automated Diagnostic Environment to Monitor Storage	817-5205-10
	Sun StorEdge 6920 システムご使用の手引き	817-5387-nn
ユーザーおよび診断	Sun StorEdge 6920 System Regulatory and Safety Compliance Manual	817-5230-nn
	Sun StorEdge 6920 システム 1.0 サイト計画の手引き	817-5377-nn

Sun のオンラインマニュアル

サンの各種マニュアルは下記 URL より参照できます。

<http://www.sun.com/documentation>

他社 Web サイトについて

Sun では、本マニュアルに掲載した第三者の Web サイトのご利用に関しましては責任はなく、保証するものでもありません。また、これらのサイトあるいはリソースに関する、あるいはこれらのサイト、リソースから利用可能であるコンテンツ、広告、製品、あるいは資料に関して一切の責任を負いません。Sun は、これらのサイトあるいはリソースに関する、あるいはこれらのサイトから利用可能であるコンテンツ、製品、サービスの利用あるいは信頼によって、あるいはそれに関連して発生するいかなる損害、損失、申し立てに対する一切の責任を負いません。

Sun のテクニカルサポート

この製品に関する技術的なご質問で、このマニュアルに記述されていない事項については、次のサイトからお問い合わせください。

<http://www.sun.com/service/contacting>

コメントをお寄せください

弊社では、マニュアルの改善に努力しており、お客様からのコメントおよびご忠告をお受けしております。コメントは下記宛に電子メールでお送りください。

<http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

電子メールの表題にはマニュアルの Part No. (817-5920-10) とタイトル (『Sun StorEdge 6920 システムホストインストールソフトウェアガイド』) を記載してください。

なお、現在日本語によるコメントには対応できませんので、英語で記述してください。

第1章

インストールの準備

この章では、Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアのインストール要件とインストールの準備作業について説明します。

この章では、以下の項目について説明します。

- 1 ページの「Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアの概要」
- 5 ページの「ハードウェアおよびソフトウェア要件」
- 5 ページの「必要なハードウェアとソフトウェア」
- 6 ページの「推奨するインストール方法」

Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアの概要

Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアを使用して、ストレージエリアネットワーク (SAN) 環境にあるすべてのストレージシステムのデータを管理、監視、転送することができます。このシステムは、内部ストレージサービスプロセッサに次の管理ソフトウェアをインストールした状態で出荷されます。

Sun StorEdge 6920 Host Installation Software CD には、表 1-1 に示すソフトウェアが含まれています。

表 1-1 Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアのコンポーネント

ソフトウェア	説明
Sun StorEdge Remote Configuration CLI (sscs) Solaris 版	<p>Sun StorEdge Remote Configuration (sscs) ソフトウェアでは、コマンド行インタフェースから遠隔構成を行うことができます。「thin スクリプトクライアント」ソフトウェアとも呼ばれる、このソフトウェアによって、外部ホストからクライアントを使用してストレージレイの構成および管理サービスにアクセスできます。</p>
Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア - Device Edition	<p>SAN デバイスの健全性を監視し、診断する分散型のオンラインツールです。24 時間監視するように構成することが可能で、ストレージデバイスの信頼性、可用性、および保守性 (RAS) を高める情報を収集します。</p> <p>このソフトウェアには、以下の機能があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • デバイスの監視および診断用の Web ユーザーインタフェース • リストまたはトポロジによる分散型テスト起動機能 • Sun Remote Services、SRS Net Connect、HTTP、および SNMP プロバイダ、または電子メールによる遠隔通知 <p>このソフトウェアは、システムにすでにインストールされていることがあります。Sun StorEdge 6920 Host Installation Software CD に収録されており、以下からオンラインで入手することもできます。</p> <p>http://www.sun.com/software/download</p> <p>パッチは以下から入手できます。</p> <p>http://sunsolve.sun.com/</p>
Sun StorEdge SAN Foundation 4.4 ソフトウェア	<p>ホストが SAN に接続し、データを監視、転送することを可能にするカーネルドライバとユーティリティで構成されています。</p> <p>このソフトウェアは、システムにすでにインストールされていることがあります。基本ソフトウェアパッケージは、Sun StorEdge 6920 Host Installation Software CD に収録されており、以下からオンラインで入手することもできます。</p> <p>http://www.sun.com/software/download</p> <p>パッチは以下から入手できます。</p> <p>http://sunsolve.sun.com/</p>

表 1-1 Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアのコンポーネント (続き)

ソフトウェア	説明
Sun StorEdge Traffic Manager ソフトウェア	<p>マルチパス機能を使用して、システムストレージと信頼性の高い通信が行えるようにするには、各 Solaris データホストに、Sun StorEdge Traffic Manager ソフトウェアがインストールされている必要があります。</p> <p>VERITAS ソフトウェアを購入することによって、動的マルチパス (DMP) 機能を使用することができます (『Sun StorEdge 6920 システムご使用の手引き』の「他のサポートソフトウェア」を参照)。</p> <p>このソフトウェアはシステムにすでにインストールされていることがあります。基本ソフトウェアパッケージは、Sun StorEdge 6920 Host Installation Software CD に収録されており、以下からオンラインで入手することもできます。</p> <p>http://www.sun.com/software/download</p> <p>パッチは以下から入手できます。</p> <p>http://sunsolve.sun.com/</p>

Solaris 以外のオペレーティングシステム用の Sun StorEdge Remote Configuration CLI (sscs) は、Sun StorEdge 6920 Host Installation Software CD には収録されていませんが、ダウンロードすることができます。また、Solaris 以外のデータホスト用の Sun StorEdge Traffic Manager ソフトウェアも入手可能です。

表 1-2 ダウンロード可能なソフトウェア

ソフトウェア	説明
Sun StorEdge Remote Configuration CLI (sscs) - Solaris 以外のオペレーティングシステムのホスト用	<p>コマンド行インタフェースから遠隔構成する場合は、AIX、HP-UX、Linux、Windows 2000 Server 用の Sun StorEdge 6920 CLI パッケージをインストールします。この thin スクリプトクライアントソフトウェアによって、外部ホストから CLI クライアント経由でストレージレイの構成および管理サービスにアクセスできます。</p> <p>サポートされているオペレーティングシステム</p> <p>AIX - AIX 用 Sun StorEdge 6920 CLI パッケージ</p> <p>Red Hat Linux - Linux 用 Sun StorEdge 6920 CLI パッケージ</p> <p>HP-UX - HP-UX 用 Sun StorEdge 6920 CLI パッケージ</p> <p>Windows 2000 Advanced Server - Windows 用 Sun StorEdge 6920 CLI パッケージ</p> <p>以下から入手できます。 http://www.sun.com/software/download</p> <p>パッチは以下から入手できます。 http://sunsolve.sun.com</p>
Sun StorEdge Traffic Manager ソフトウェア - Solaris 以外のオペレーティングシステムのホスト用	<p>マルチパス機能を使用して、システムのストレージと信頼性の高い通信が行えるようにするには、各 Solaris データホストに、Sun StorEdge Traffic Manager ソフトウェアがインストールされている必要があります。Solaris 以外のオペレーティングシステムを実行するデータホストが SAN に接続し、データの流れを監視、データ転送することを可能にするカーネルドライバとユーティリティからなるソフトウェアです。</p> <p>以下から入手できます。 http://www.sun.com/software/download</p> <p>パッチは以下から入手できます。 http://sunsolve.sun.com</p>

システム要件

ハードウェアおよびソフトウェア要件

表 1-3 は、StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアをインストールする前にインストール、構成しておく必要があるハードウェアおよびソフトウェアをまとめています。

表 1-3 必要なハードウェアとソフトウェア

ハードウェア要件	
媒体ドライブ	ソフトウェアをインストールするホストマシンに CD-ROM ドライブが接続されている必要があります。
ホストマシン	Solaris OS を使用しているホストマシンでサポートされます。
ストレージレイ とシステム	Sun StorEdge 6920 システム
ディスクおよびメ モリー要件	1G バイトの空きディスク領域 265M バイトのシステムメモリー (最高のパフォーマンスを得るには 512M バイトを推奨)
ソフトウェア要件	
オペレーティング 環境とサポートソ フトウェア	Solaris 9 OS、最低限必要なパッチ 113277-17 Solaris 8 10/01 OS、最低限必要なパッチ 110934-07 および 108974-37 Java™ SDK バージョン 1.4.0 バージョン 3.0 の Sun™ Management Center バージョン 5.005 ~ 5.6 の範囲の Perl。以下から入手できます。 http://www.perl.com/pub/language/info/software.html
Web ブラウザ	バージョン 7.0 以降の Netscape Navigator™、 バージョン 5.0 以降の Microsoft Internet Explorer、 Mozilla 1.2.1 のいずれか。

SAN 構成と DAS 構成の比較

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアおよび Sun StorEdge 6920 システムでは、ストレージエリアネットワーク (SAN) および直接アクセスストレージ (DAS) 構成のどちらもサポートされます。SAN または DAS 構成の選択の基準になるのは、必

要なホストバスアダプタポート数、Sun StorEdge 6920 システムポート数 (16 か 32)、および必要な帯域幅です。SAN でサポートされるホストバスアダプタおよびソフトウェアはすべて、DAS 構成でもサポートされます。

SAN および DAS 構成の詳細は、『Sun StorEdge 6920 システムご使用の手引き』を参照してください。

推奨するインストール方法

サーバーはそれぞれ 1 つのステーションと見なされ、「管理ステーション」か「データホストステーション」のいずれかの役割を持たせることができます。

Sun StorEdge 6920 システムの場合は、1 つのサーバーが管理およびデータホストステーションを兼用することができます。ただし、効率性の理由から、Remote Configuration CLI (sscs) は、データパスにないサーバー、すなわち、データホストステーションではないサーバーにインストールしてください。

管理ステーション

- 管理ステーションとは、Remote Configuration CLI (sscs) とともに Sun StorEdge Automated Diagnostic Environment がインストールされているサーバーです。
- これらのホストは、Sun StorEdge 6920 システムと同じ LAN 上に存在する必要があります。

データホストステーション

データホストステーションとは、Sun StorEdge 6920 システムとファイバチャネルで接続しているホストです。Sun StorEdge 6920 システムに接続されているデータホストのすべてに Sun StorEdge SAN Foundation をインストールする必要があります。データパスの接続上の問題の監視、デバッグには、Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアを使用します。

Solaris 以外のオペレーティングシステムが動作するデータホストの場合は、Sun StorEdge SAN Foundation ではなく、Sun StorEdge Traffic Manager ソフトウェアをインストールします。このソフトウェアは、表 1-2 に示す Web サイトからダウンロードできます。

第2章

ソフトウェアのインストール

この章では、Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアをインストールして、構成する手順を説明します。

注 – この章で説明する作業は、スーパーユーザー (root) で行ってください。

この章では、以下の項目について説明します。

- 8 ページの「インストール作業の概略」
- 11 ページの「ソフトウェアのインストール」
- 15 ページの「インストール後の作業」
- 16 ページの「ソフトウェアの削除」

インストール作業の概略

表 2-2 は、Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアのインストール作業の概略と、このマニュアルでその作業を説明している場所を示しています。

表 2-1 インストール作業の概略

インストールの準備	説明している章 / 節
1. ソフトウェアコンポーネントについて学ぶ。	第 1 章、1 ページの「Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアの概要」
2. システムがハードウェアおよび SAN 要件を満たしていることを確認する。	第 1 章、1 ページの「Sun StorEdge 6920 Host Installation Software CD には、表 1-1 に示すソフトウェアが含まれています。」を参照する。
3. インストール方法を決定する。	第 1 章、6 ページの「推奨するインストール方法」
4. バージョン 2.2 またはそれ以前の Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアがインストールされている場合は削除する。	9 ページの「以前のバージョンのホストソフトウェア」
インストール作業	説明している章 / 節
5. ソフトウェアのインストール	11 ページの「ソフトウェアのインストール」
インストール後の作業	説明している章 / 節
6. Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアを構成する (install.sh スクリプトを使用してインストールした場合)。	15 ページの「Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア」
7. Sun Storage SAN Foundation ソフトウェアを構成する (install.sh スクリプトを使用してインストールした場合)。	15 ページの「Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア」
8. ログファイル内のインストール関連のメッセージを調べる。	15 ページの「インストール後にログファイルを調査する」
9. sscs(1M) または Web ブラウザを使ってログインする。	第 3 章、17 ページの「Remote Configuration CLI (sscs) 用のユーザーアカウント」

ソフトウェアをインストールする前に、次の項をお読みください。

- 6 ページの「推奨するインストール方法」
- 9 ページの「以前のバージョンのホストソフトウェア」
- 10 ページの「Sun Download Center からのダウンロード」

以前のバージョンのホストソフトウェア

システムに以前のバージョンのホストソフトウェアがインストールされていることがあります。新しいホストソフトウェアが正しく機能するには、以下に示すように以前のバージョンのソフトウェアを削除しなければならないことがあります。

Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア

バージョン 2.2 またはそれ以前の Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアがシステムにインストールされている場合は、Host CD に含まれているバージョンをインストールする前に、その以前のバージョンのソフトウェアを削除する必要があります。以前のバージョンを削除しても、既存のデータベースの内容が影響を受けることはありません。ただし、保留中のアラームやイベントは失われることがあります。このため、ソフトウェアを削除する前にすべてのアラームおよびイベントに対処しておくことを推奨します。

Java 環境

Remote Configuration CLI (sscs) には、バージョン 1.4.0 以降の Java が必要です。Solaris 8 用のデフォルトのバージョンは、1.1、1.2、および 1.3 です。このため、Java 1.4 がインストールされていないことがあります。1.3 および 1.4 は同じ場所にインストールされるため、1.4 をインストールする前に 1.3 を削除しておく必要があります。

インストールスクリプトはこのことを認識し、Remote Configuration CLI (sscs) をインストールするには、Java 1.3 を削除する必要があることを報告します。ただし、1.4 でテストされていない古い Java アプリケーションによっては、1.3 を削除することによって問題が発生することがあります。このため、1.3 を削除する前に、Java 2 SDK 1.4 と以前のバージョンの互換性の問題に関するオンライン文書 (<http://java.sun.com/j2se/1.4.2/compatibility.html>) を参照してください。

Sun Download Center からのダウンロード

ホストインストールソフトウェアは Sun StorEdge 6920 Host Installation Software CD-ROM で提供されていますが、Sun Download Center (SDLC) から入手することもできます。

▼ パッケージをダウンロードしてインストールする

1. 次の URL の Sun Download Center から最新版のソフトウェアをダウンロードします。

```
http://www.sun.com/software/download/
```

2. Sun StorEdge 6920 Host Installation ソフトウェアのリンクをクリックします。
3. ログインします。
まだ登録していない場合は、登録してからログインしてください。
4. 「Legal/License Agreement」 ページで「Accept and Continue」をクリックします。
5. SE6920_host_sw.tar.Z パッケージのリンクをクリックします。
6. SE6920_host_sw.tar.Z パッケージを一時的な作業ディレクトリに保存します。
たとえば、次のようになります。

```
# cp SE6920_host_sw.tar.Z /directory
```

/directory は、パッケージのコピー先のディレクトリの名前です。

7. SE6920_host_sw.tar.Z ファイルを保存したディレクトリに移動します。

```
# cd /directory
```

8. SE6920_host_sw.tar.Z パッケージを圧縮解除します。

```
# uncompress SE6920_host_sw.tar.Z
```

9. SE6920_host_sw.tar パッケージを展開します。

```
# tar -xvf SE6920_host_sw.tar
```

10. 11 ページの「ソフトウェアのインストール」に進んで、ソフトウェアのインストールを行います。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアパッケージのインストールには、install.sh スクリプトを利用します。

- 11 ページの「スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール」
- 12 ページの「適切な構成のインストール」
- 13 ページの「Sun StorEdge 6920 用ホストインストールソフトウェアをインストールする」

スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール

ソフトウェアパッケージは、スーパーユーザー (root) でインストールする必要があります。

スーパーユーザー環境またはプロファイルに別名が存在していると、ソフトウェアのインストールと構成が予期しない結果になることがあります。ソフトウェアをインストール、構成する前に、スーパーユーザー環境用に作成した別名 (cp="cp -i" など) をすべて削除しておいてください。

- スーパーユーザーとしてログインし、端末ウィンドウで適切なコマンドを入力します。

```
# unalias -a
```

適切な構成のインストール

install.sh スクリプトを実行すると、インストールスクリプトのメインメニューが表示されます。コード例 2-1 はインストールスクリプトのメインメニューです。インストールを開始すると、Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアを構成するコンポーネントを 1 つだけインストールすることも、コンポーネントをすべてインストールすることもできます。

コード例 2-1 インストールスクリプトのメインメニュー

```
Host Software Installation
-----

This script installs software for your Sun StorEdge(tm) 6920
storage system.

Software components included in this distribution:
- Sun StorEdge[tm] SAN Foundation Software
- Storage Automated Diagnostic Environment
- Remote Configuration CLI (sscs)

Do you want to continue? [y/n] : y
```

インストールを続行するには y を入力します。これで、インストールの選択肢が表示されます。

```
Do you want to install ....
  Sun StorEdge[tm] SAN Foundation Software [y/n]: n
  Storage Automated Diagnostic Environment [y/n]: y
  Remote Configuration CLI (sscs) [y/n]:y

You have chosen to install the following components:
  Storage Automated Diagnostic Environment
  Remote Configuration CLI (sscs)

Is this correct?[y/n] y
```

管理ソフトウェアのどのコンポーネントをインストールするかは、ここで指示します。たとえば Sun StorEdge 6920 システム用の管理ステーションに Remote Configuration CLI (sscs) と Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア、データホストステーションに SAN Foundation と Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアをインストールするには、ソフトウェアコンポーネントを次のようにインストールします。

- 管理ステーション：管理ステーションに Remote Configuration CLI (sscs) と Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアをインストールするには、上記の例に示されているように、Remote Configuration CLI (sscs) に対して **y**、その他のコンポーネントのところで **n** と入力します。
- データホストステーション：各データホストステーションに Sun StorEdge SAN Foundation および Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアをインストールするには、それら 2 つのメニューオプションで **y**、他のメニューオプションで **n** を入力します。
- 詳細は、『Storage Automated Diagnostic Environment Software Best Practices Guide』を参照してください。

表 2-2 はメニューオプションを説明しています。

表 2-2 インストールスクリプトのメニューオプション

マシンへのインストール条件	y と応答すべきメニューオプション
1 台のマシンにすべてのパッケージ	<ul style="list-style-type: none"> • Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア • Storage Automated Diagnostic Environment • Remote Configuration CLI (sscs)
「Sun StorEdge 6920 システムの管理ステーション」に Remote Configuration CLI をインストール	<ul style="list-style-type: none"> • Remote Configuration CLI (sscs)
「Sun StorEdge 6920 システムの管理ステーション」に Storage Automated Diagnostic Environment をインストール	<ul style="list-style-type: none"> • Storage Automated Diagnostic Environment
「各データホストステーション」に Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアをインストール	<ul style="list-style-type: none"> • Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア
「各データホストステーション」に Storage Automated Diagnostic Environment をインストール	<ul style="list-style-type: none"> • Storage Automated Diagnostic Environment

▼ Sun StorEdge 6920 用ホストインストールソフトウェアをインストールする

1. スーパーユーザーとしてステーションにログインします。
2. このユーザーに対して定義されている別名がある場合はすべて削除します。

```
# unalias -a
```

3. CD-ROM ドライブに CD を挿入し、ボリュームマネージャデーモン vold(1) を起動します (すでに起動している場合は不要)。

Sun Download Center からソフトウェアをダウンロードして、SE6920_host_sw.tar ファイルを圧縮解除した場合は、圧縮解除先のディレクトリに移動して、手順 5 に進みます。ソフトウェアを CD からインストールしている場合は、手順 4 に進みます。

```
# /etc/init.d/volmgt start
```

4. root ディレクトリに移動します。

例：

```
# cd /cdrom/cdrom0
```

5. install.sh スクリプトを実行します。

```
# ./install.sh
```

インストールメニューが表示されます。

6. インストールするソフトウェアに対応するメニューオプション位置で y、その他のオプション位置で n を入力します。1 つ選択を行うたびに Return キーを押してください。

たとえば、Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアをインストールする場合は、そのメニューオプションで y、それ以外のオプションで n を入力します。

```
Do you want to install ....
  Sun StorEdge[tm] SAN Foundation Software [y/n]: n
  Storage Automated Diagnostic Environment [y/n]: y
  Remote Configuration CLI (sscs) [y/n]:n

You have chosen to install the following components:
  Storage Automated Diagnostic Environment
Is this correct?[y/n] y
```

スクリプトからの指示とプロンプトに従って操作を進めます。

7. Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアをインストールした場合は、<http://sunsolve.sun.com/> から最新の Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアパッチをインストールする必要があります。

8. 15 ページの「インストール後の作業」に進み、必要なインストール後の作業をすべて完了します。

インストール後の作業

インストール後の作業は、インストールしたソフトウェアによって異なります。

この節では、以下の項目について説明します。

- 15 ページの「Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア」
- 15 ページの「Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア」
- 15 ページの「インストール後にログファイルを調査する」

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアをインストールした場合は、『Sun StorEdge SAN Foundation Software Installation Guide』 (<http://www.sun.com/storage/san>) の、製品が正しく動作するために必要なインストール後の作業に関する説明をお読みください。

Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア

Storage Automated Diagnostic Environment をインストールした場合は、『Storage Automated Diagnostic Environment Getting Started Guide - Device Edition』 (/opt/SUNWstade/docs 内の GettingStartedDE.pdf) の「Getting the Storage Automated Diagnostic Environment Ready」の節の構成手順の説明を参照してください。

▼ インストール後にログファイルを調査する

- インストールで問題が発生した場合は、以下のファイルにインストールに関するメッセージが含まれていないかどうかを調べます。
 - /var/sadm/install/se6920/6920_Host_SW_Install.log
このログには、インストールや削除、構成、エラー、情報メッセージが含まれます。

- /var/adm/messages

このログには、一般的なシステムエラーあるいは情報メッセージが含まれます。

ソフトウェアの削除

ソフトウェアを削除するには、次の作業を行います。

▼ Sun StorEdge 6920 システム用ホストインストールソフトウェアを削除する

1. スーパーユーザーとしてマシンにログインします。
2. 11 ページの「スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール」の説明に従って、スーパーユーザー用に定義されている別名をすべて削除します。
3. `uninstall.sh` スクリプトを実行します。

```
# cd /cdrom/cdrom0
# ./uninstall.sh
```

スクリプトから指示にしたがって操作を進めます。

第3章

ソフトウェアへのログイン

この章では、Remote Configuration CLI (sscs) ソフトウェアと Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアへのログイン方法を説明します。

- 17 ページの「Remote Configuration CLI (sscs) 用のユーザーアカウント」
- 18 ページの「Remote Configuration CLI (sscs) からのログイン」
- 19 ページの「Storage Automated Diagnostic Environment へのログイン」

Remote Configuration CLI (sscs) 用のユーザーアカウント

この節では、Remote Configuration CLI (sscs) のユーザーアカウントについて説明します。

以下は、このソフトウェアが使用するユーザーアカウント/ID とパスワードです。Sun StorEdge 6920 システムには、表 3-1 に示す 3 つのユーザーアカウントが設定されており、それぞれに対応するデフォルトのパスワードがあります。

表 3-1 ユーザーアカウント

ユーザーアカウント/ID	説明	デフォルトパスワード
admin	admin ユーザーはすべての管理権限を持ち、この admin ユーザーだけがパスワードを変更できます。admin ユーザーはすべての管理権限を持ち、「管理」ページでユーザーやシステム属性を変更できます。	!admin
storage	storage ユーザーは、ストレージデバイスの構成に関するソフトウェア機能の大部分を使用できます。	!storage
guest	guest ユーザーは読み取り専用の権限を持ち、情報を見ることができます。設定や機能の変更はできません。	!guest

Remote Configuration CLI (sscs) からのログイン

/opt/se6920/cli/bin/sscs コマンドを使用して、遠隔管理操作を行うことができます。遠隔管理操作の詳細は、sscs(1M) のマニュアルページを参照してください。

▼ CLI を使ってログインする

- 端末ウィンドウで次のコマンドを入力します。

```
% sscs login -h SE-6920-SPname [-t] [-f] -u user
Password: !password
```

- SE_6920_SPname は Sun StorEdge 6920 システム、user は SE_6920_SPname 上のアカウントの 1 つ (admin、storage、guest)、!password はそのアカウントのデフォルトのパスワード (!admin、!storage、!guest) です。

- *SE-6920-SPname* は、SP0 ~ SP7 の範囲の構成番号です。localhost を使用して、デフォルトのストレージサービスプロセッサにアクセスすることもできます。

表 3-2 は、Sun StorEdge 6920 の場合の `sscs login` コマンドの省略可能な引数をまとめています。

表 3-2 `sscs login` の省略可能なコマンド行引数

引数	説明
-f	同じユーザー名を持つ別のユーザーがすでにログインしている場合にログインを強行。
-t	HTTP 接続でログインする。

この例では、SP2 というストレージサービスプロセッサに `admin` でログインしています。

```
% sscs login -h SP2 -f -u admin
Password: !admin
```

▼ CLI を使ってログアウトする

- 次のコマンドを入力します。

```
# sscs logout
```

Storage Automated Diagnostic Environment へのログイン

サンストレージデバイスのアレイの障害の監視、検出、診断には、Sun Automated Diagnostic Environment を使用します。

ソフトウェアのインストールを終えてから、Storage Automated Diagnostic Environment を使ってソフトウェアにログインする手順は以下に示すとおりです。

▼ ログインする

1. Web ブラウザを開きます。
2. 「URL」テキストフィールドに次の URL の 1 つを入力します。

注 – *hostname* は、ソフトウェアがインストールされているホスト名です。

- 非 SSL HTTP サーバーの場合

```
http://hostname:7654/
```

非 SSL HTTP サーバー用のデフォルトのポート番号は **7654** です。

- SSL HTTP (セキュリティ保護あり) サーバーの場合

```
https://hostname:7443/
```

SSL HTTP サーバー用のデフォルトのポート番号は **7443** です。

3. 次を入力することによってログインします。

```
User Name: ras  
Password: !password
```

デフォルトのログインは **ras** です。デフォルトのパスワードは **agent** です。

4. 「ログイン」ボタンをクリックします。
Storage Automated Diagnostic Environment のメインウィンドウが表示されます。

▼ ログアウトする

- Storage Automated Diagnostic Environment の任意のページで「ログアウト」をクリックします。

索引

A

admin

パスワード, 18

admin ユーザーアカウント, 18

C

CLI

ログアウト, 19

ログイン, 18

D

DAS, 5

G

guest

パスワード, 18

ユーザーアカウント, 18

H

HTTPS 接続, 20

HTTP 接続, 20

I

install.sh スクリプト, 12, 14, 16

J

Java

以前のバージョン, 9

必要なバージョン, 5

M

Mozilla, 5

MS Internet Explorer, 5

N

Netscape Navigator, 5

R

RAS, 2

S

SAN, 5

sscs login コマンド, 18

sscs logout コマンド, 18

storage

- パスワード, 18
- ユーザーアカウント, 18

Storage Automated Diagnostic Environment

- 以前のバージョン, 9
- パスワード, 20
- ユーザー名, 20
- ログアウト, 20
- ログイン, 20

T

thin スクリプトクライアント, 2

U

unalias コマンド, 11, 13

い

- 以前のバージョンのソフトウェア, 9
- インストール
 - 概要, 8

か

- 管理ステーション, 6
- ソフトウェアのインストール, 12, 13

こ

- コマンド
 - sscs login, 18
 - sscs logout, 18
 - unalias, 11, 13

さ

サービスプロセッサ名, 18

す

- スーパーユーザー, 11
- スクリプト
 - install.sh, 12, 14
 - uninstall.sh, 16
- ステーション
 - 管理, 6
 - データホスト, 6

そ

- ソフトウェア
 - インストール, 11
 - 削除, 16
 - ダウンロード, 10
- ソフトウェアの削除, 16

て

- データホストステーション, 6
- ソフトウェアのインストール, 12, 13

は

- パスワード, 18
 - admin, 18
 - guest, 18
 - storage, 18
- パッケージ
 - ダウンロード, 10

ふ

ファイバチャネルとデータホストステーション, 6

へ

- 別名
 - 削除, 11, 16

ゆ

ユーザー ID, 18

ユーザーアカウント, 18

admin, 18

guest, 18

storage, 18

ろ

ログアウト

CLI, 19

Storage Automated Diagnostic Environment, 20

ログイン

CLI, 18

Storage Automated Diagnostic Environment, 20

ログファイル

インストール, 15

システムエラー, 15

情報, 15

